

季節を感じよう

副校長 岸川 雅郎

新学年が始まり6ヶ月、新型コロナウイルス感染症の影響で、その対策に追われる日々でした。8月の後半から9月にかけて部活動も新人戦が始まりました。1年生2年生が参加して対外試合で頑張っている姿を見せてもらいました。ただし、今年は新型コロナウイルス感染症のため応援に制約がありなかなか見る機会がありません。

9月はたくさんの行事があり、とても忙しい日々でした。1年生は入学後初めての定期試験でした。また、3学年とも校外学習がありました。私は1年生の遠足と2年生の自然教室に参加してもらいました。どの活動も検温、マスク着用、消毒、ソーシャルディスタンスを意識しながら活動をしました。しかし、普段教室で見せている姿と違い、楽しそうにいろいろなことを学べたのではないかと思います。

学校ではサルスベリの花が終わり、落葉が多く見られるようになりました。鶴見川沿いを歩いていると真っ赤な彼岸花の花が咲いています。1ヵ月前には盛んに鳴いていた蝉の声はなくなり、代わりに夜になると虫の声が季節を感じさせるように聞こえてきます。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の関係で地域の収穫を祝うお祭りもなくなっていますが、季節柄いろいろなものが収穫でき味覚を楽しませてもらえます。学校内の教室ではクーラーが入り心地良い環境で学習が行われますが、暑い寒いと言う季節感が少なくなったような気がします。みたけ台中学校ではPTAおやじの会が中心となり、こいのぼりや五月人形クリスマスツリー雛人形などの季節のわかるような飾り付けを行っています。今年は休校期間中もこいのぼりと五月人形は飾られていました。学校内で今後季節を感じさせるものを見ることができます。このような状況下でも、少し虫の声を聴いたり、収穫物を味わったりして季節を感じとりましょう。



生徒会本部役員選挙

9月10日（木）～18日（金）8：20～選挙運動を行いました。

9月14日（月）、15日（火）昼食時に立候補者が教室訪問を行い、支持を訴えました。

9月18日（金）立会演説会および投票が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、立会演説会は放送で行われました。また、青葉区選挙管理委員会より、実際の選挙で使用する記入台や投票箱をお借りして各学年のフロアで投票しました。投票の結果、次のみなさんが当選しました。（公約抜粋）これから1年間、学校の顔として活躍してもらいます。選挙公約を実現すべく邁進してください。生徒の皆さんも会員としての自覚を持ち、是非協力してください。

<生徒会長>

内藤慧悟さん…一人ひとりが楽しめる学校にしたいです。昼休みの体育館開放や目安箱をもっと書きやすくするための改善などをおこなっていきたい。

<2年副会長・書記・会計候補>

岩根あいさん…より多くの方に気軽に学校への思いを出してもらえるよう『月一回全校アンケートの実施』をしていきたい。

山城茉央さん…より過ごしやすい学校にするため、自動販売機の充実化を目指し、雨天時での室内での楽しみ方を改めたいです。

福松慧一さん…意見が言えたり、『もやもや』した思いを出すことのできる学校をつくりたい。

岩谷颯大さん…昼休みを楽しく過ごすために、体育館開放をしたり、昼休みに使える遊びのアンケートを取ります。目安箱をもう少し使いやすくしたいです。

<1年副会長・書記・会計候補>

星野光輝さん…あいさつの輪を広げたい。友達や先生だけでなく地域の方々、保護者の方々、来校されるすべての方々にもあいさつ自らしていくことで交流を深めたい。あいさつを率先して行える明るい生徒会を目指していきたい。

田中智寛さん…学校内での交流の活発化をはかりたい。M-1グランプリのようなイベントを定期的で開催し、全校だれでも顔見知りと言えるほど和気あいあいとした学校を目指します。

平田悠稀さん…『ネガティブなことがあってもポジティブに考えられる学校』を作りたい。密にならない形で、1～3年生が交流できる行事を提案します。この学校に再び良い雰囲気を取り戻せるよう活動します。



1 学年校外学習

9月17日(木)南足柄市にて『深めよう 学年の絆 信じ合おう 互いの力』というスローガンのもと、PAA21の活動を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、例年とは異なるプログラムの実施、検温、バス車内頻回換気、マスク着用、手指消毒の徹底など行いました。久しぶりに雨の上がった日、ロープコースで、ファシリテーターと一緒に、グループごとに課題に取り組みました。学年の初めての行事となりましたが、さわやかな森の空気を感じながら笑顔がはじける一日となりました。



自分は今までずっと同じ人たちと一緒にいて、今日は、違う子と行動するようになっていました。そうすると今までに知らなかった良い所などを見つけることができうれしかった。また、一つ一つの問題をみんなの意見を取り入れることで成功したから普段から少しずつ意識をしたいと思います。(1組)

あまりしゃべった事のない人や、よく一緒に話す人も団結すると一人一人の良い所、分かった事がたくさんあるんだと思いました。(1組)

普段来ない森の中で普段しない頭と心を使うゲームを行うのはとても新鮮でした。スタッフの方がおっしゃったように一生懸命やっていると、失敗しても笑顔になれるなと思いました。お互いから学ぶのは、今日がほんの少しでまだまだたくさんあるんじゃないかと思いました。『自分が動くと変わる』この意識が学年全体が自主的に考えられるといいんじゃないかと感じた。(2組)

良いことや直したいことを書いていくことにより、それを目標にするという意識ができました(2組)

自分が意見を出せない人は、他の人が声をかけることで意見を言えることが分かったので、自分から声をかけようと思った。自分よりも他人を優先することの大切さについて考えるきっかけになった。(3組)

協力やチームワークという言葉をよく使っていたが、その言葉は本当は何なのか、具体的にどうなのかということを考えて(3組)

部活動情報

○野球部が9月20日(日)22日(火)に行われた令和2年度青葉区秋季野球大会で3位に入賞しました。

1回戦：対あざみ野 8-3 2回戦：対桐蔭学園 16-1 3回戦：対谷本5-15

○陸上競技部3年久保田陽貴さんが横浜市中学校陸上競技記録会(横浜市市総合体育大会陸上競技の部の代替大会)で共通男子四種競技で4位(総合得点2038点)に入り、10月3日(土)に等々力陸上競技場で行われる県総体に出場することになりました。